

まちづくり市民アンケート (令和元年度分・計画2年目)の集計結果について

～指標の現状値と施策の重要度を把握するために～

令和2年4月 熊谷市総合政策部企画課



1 調査の趣旨

「第2次熊谷市総合振興計画」(平成30年3月策定)の中で設定した、「成果指標」を把握するため、毎年、市民アンケートを行っています。令和元年度(計画2年目)の結果がまとまったので、報告するものです。

2 調査の概要

- ① 対象者 : 18歳以上の市民から3,000人を無作為に抽出
- ② 実施時期 : 令和2年2月
- ③ 実施方法 : 調査表を郵送。返信用はがきを返送。
- ④ 回収数・率 : 1,000通、回収率33.3%
(昨年度 : 1,125通、37.5%)

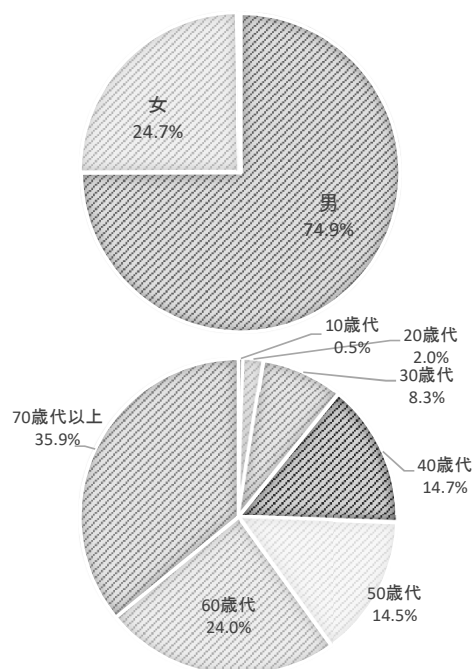
※注1 割合を四捨五入して表示しているため合計が100%にならない項目があります。

※注2 表の数値及びグラフの単位の記載の無い数値は人数です。

3 回答者属性について

(1)

性別	人数	割合	前年
男性	742	74.9%	47.4%
女性	245	24.7%	52.4%



(2)

年齢	人数	割合	前年
10歳代	5	0.5%	1.2%
20歳代	20	2.0%	6.0%
30歳代	82	8.3%	13.0%
40歳代	145	14.7%	13.8%
50歳代	143	14.5%	18.8%
60歳代	237	24.0%	20.6%
70歳以上	354	35.9%	26.5%

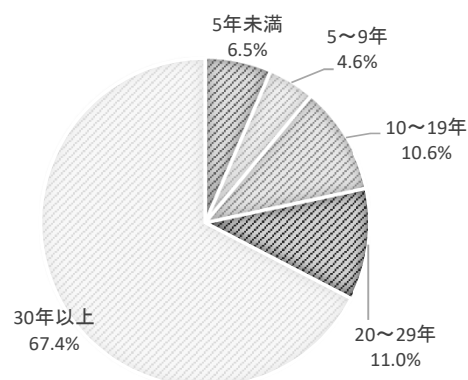
(3)

居住エリア	人数	割合	前年
中央エリア	335	34.1%	33.2%
東部エリア	115	11.7%	11.9%
西部エリア	256	26.1%	24.6%
南部エリア	118	12.0%	13.5%
北部エリア	158	16.1%	16.9%



(4)

居住年数	人数	割合	前年
5年未満	64	6.5%	7.5%
5～9年	45	4.6%	4.1%
10～19年	104	10.6%	10.8%
20～29年	108	11.0%	16.4%
30年以上	663	67.4%	61.3%

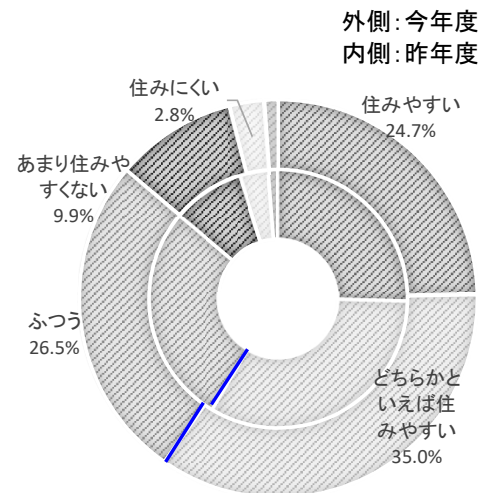


4 アンケート集計結果

I 住みごちについてうかがいます

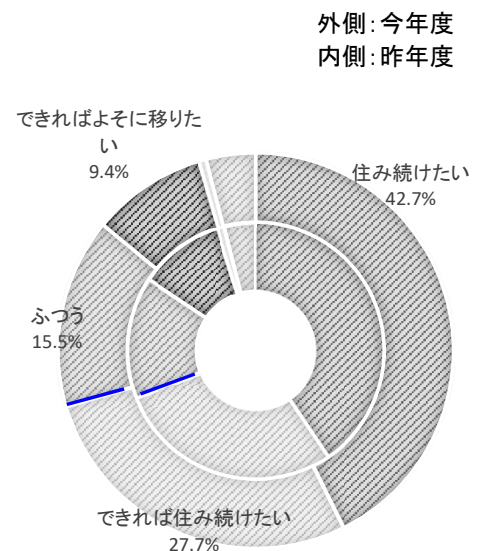
問1 熊谷市の住みごちはいかがですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度比較
1	住みやすい	245	24.7%	25.4%	↗
2	どちらかといえば住みやすい	348	35.0%	33.1%	
3	ふつう	263	26.5%	27.6%	↘
4	あまり住みやすくない	98	9.9%	9.0%	↗
5	住みにくい	28	2.8%	3.6%	
6	わからない	11	1.1%	1.3%	



問2 熊谷市にこれからも住み続けたいと思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度比較
1	住み続けたい	423	42.7%	40.5%	↗
2	できれば住み続けたい	275	27.7%	28.5%	
3	ふつう	154	15.5%	15.3%	↘
4	できればよそに移りたい	93	9.4%	10.8%	↘
5	すぐにでもよそに移りたい	6	0.6%	0.9%	
6	わからない	40	4.0%	4.0%	



問2-1 よそに移りたいと思う理由は何ですか。
(2つまで選択。問2で「4」「5」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	交通の便が悪いから	59	59.6%	53.8%	1	→
2	生活環境が悪いから	40	40.4%	24.6%	3	↑
3	医療・福祉施設が少ないから	36	36.4%	20.0%	4	↑
4	自然環境が悪いから	19	19.2%	11.5%	5	↑
5	通勤・通学に不便だから	17	17.2%	26.2%	2	↓
6	友人・知人・親戚が少ないから	16	16.2%	9.2%	7	↑
7	スポーツ・文化施設が少ないから	13	13.1%	4.6%	9	↑
8	イメージがよくないから	9	9.1%	5.4%	8	→
9	人間関係がよくないから	8	8.1%	3.8%	10	↑
10	教育環境が悪いから	6	6.1%	10.0%	6	↓

問3 熊谷市の行政運営に対して特にどのようなことを望みますか。
(3つまで選択。)

順位	回答	回答数	割合	昨年度	昨年度 順位	昨年度 比較
1	経費を減らすなど改革に努め、自立性の高い財政運営を推進すること	496	49.6%	41.6%	2	↑
2	必要性の低い事務事業を見直し、新たな行政課題や需要への対応を強化	473	47.3%	44.1%	1	↓
3	地域と連携しながら課題解決に取り組むこと	428	42.8%	39.5%	3	→
4	公共施設の統廃合・適正配置・長寿命化の推進	315	31.5%	23.6%	4	→
5	民間ができるところは積極的に民間に任せること	247	24.7%	19.2%	6	↑
6	閉庁している日や時間外での行政サービスの見直し	203	20.3%	22.9%	5	↓
7	職員の育成(窓口でのわかりやすい説明、専門知識の習得など)	164	16.4%	17.7%	7	→
8	I C T (情報通信技術)やA I (人工知能)等を活用した行政運営の効率化	159	15.9%	11.4%	8	→

問4 熊谷の宝として全国に発信できると考えるものはありますか。1つ記入してください。

(複数回答のあったもの。)

順位	内容	回答数	昨年度	昨年度 比較
1	ラグビー・ラグビータウン・ ラグビーワールドカップ	99	17	↑
2	うちわ祭	81	17	↑
3	妻沼聖天山・歓喜院聖天堂	77	26	↑
4	災害が少ない	48	30	↑
4	ラグビー場	48	22	↑
6	桜堤	34	28	↑
7	暑さ・熱さ	29	25	↑
8	あついぞ熊谷	14	9	↑
9	熊谷次郎直実	12	10	↑
10	暑さ対策	10	13	
10	荒川・利根川	10	11	
12	五家宝	9	4	
13	熊谷寺	8	4	
13	小麦	8	10	
15	歴史	7	7	
16	うどん	6	6	
16	森村誠一	6	0	↑
18	萩野吟子	5	0	↑
19	晴天が多い	4	6	
19	農産物	4	6	
21	ほたる	3	0	↑
22	グライダー	2	4	

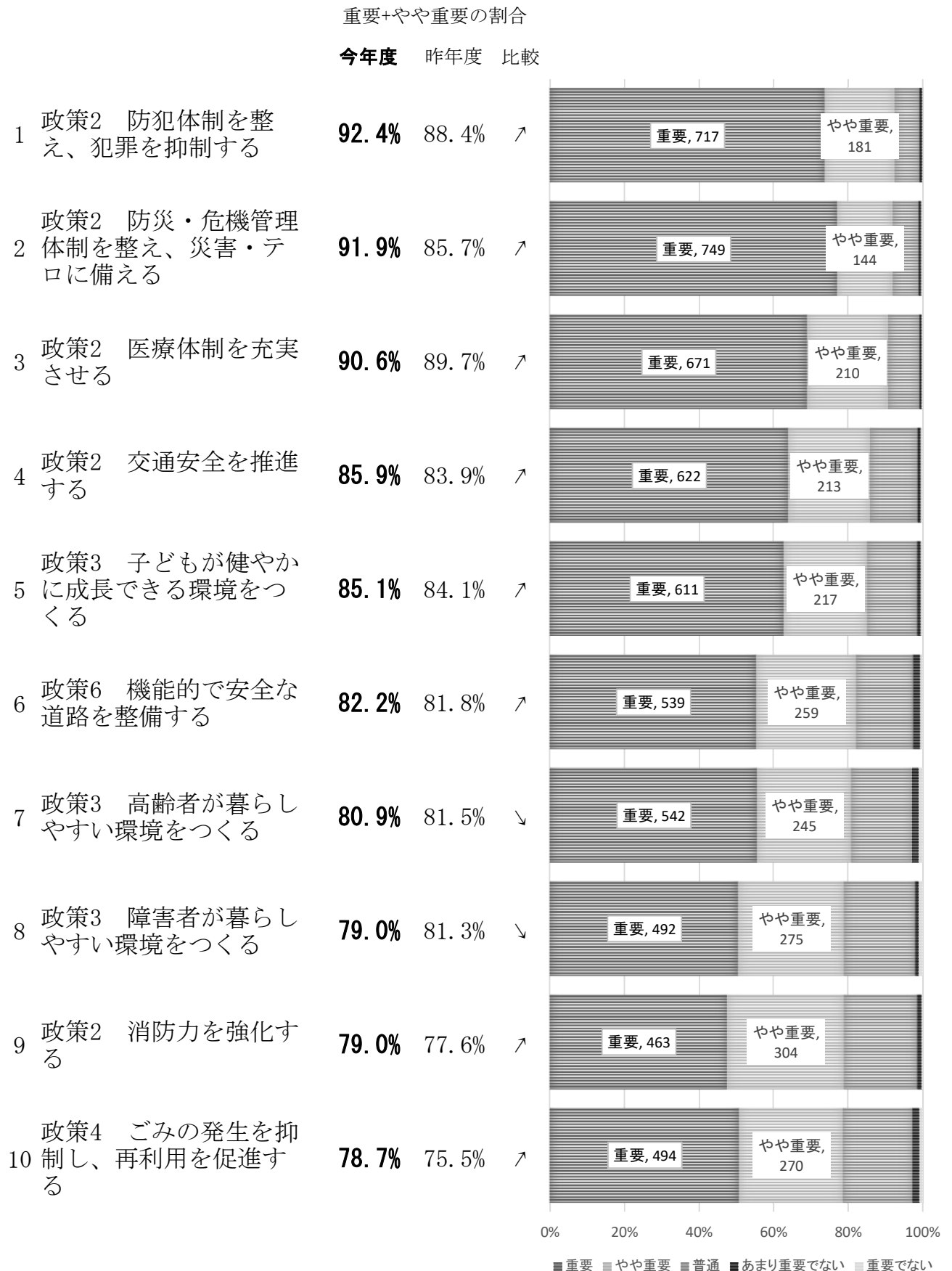
Ⅱ 暮らしの中で気づくことについてうかがいます

(肯定(「はい」)の割合が多い順)

順位	設 問	肯定(「はい」)の割合				
		平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	前期 目標値	昨年度 比較
1	普段の生活の中で電気・ガス・水道等を節約したり、ごみの分別・減量を行っていますか。	88.2	89.0	88.6	—	↓
2	熊谷市が太平洋戦争の空襲で被害を受けたことを知っていますか。	—	84.6	87.2	80.0	↑
3	普段の生活の中で男女平等の意識づくり、男女が共に参画できる社会づくり、男女が共に働きやすい環境づくりが進んでいると思いますか。	41.1	40.2	80.5	70.0	↑
4	「市報くまがや」が読みやすくわかりやすいと思いますか。	67.5	78.3	71.6	75.0	↓
5	今、自分が健康であると感じますか。	73.9	71.8	68.5	80.0	↓
6	熊谷市の水道水のおいしさに満足していますか。	61.3	65.3	63.0	65.0	↓
7	熊谷市では、星がよく見え、空気がきれいだと思いますか。	62.7	65.3	60.9	—	↓
7	熊谷市が普段の生活の中で子育てがしやすい街だと思いますか。	53.5	62.8	60.9	—	↓
9	身の周りの緑地や公園に親しみを感じていますか。	64.4	61.0	59.5	50.0	↓
10	買い物の時にレジ袋をもらわずに、マイバッグを利用していますか。	61.7	57.8	57.3	—	↓

順位	設 問	肯定（「はい」）の割合				
		平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	前期 目標値	昨年度 比較
11	自らスポーツをしたり、スポーツの応援や協力などスポーツ活動にかかわっていますか。	35.3	46.5	52.7	65.0	↑
12	普段の生活の中でお互いの人権を尊重する意識が向上していると思いますか。	56.6	42.8	46.4	55.0	↑
13	街なかや田園風景など、熊谷の景観を美しいと思いますか。	47.2	47.3	42.4	53.0	↓
14	普段、通勤、通学、買い物などで使っている生活道路に満足していますか。	41.6	43.4	42.2	50.0	↓
15	鉄道や路線バス、ゆうゆうバスなど、熊谷市の公共交通に満足していますか。	40.5	42.5	41.4	50.0	↓
16	熊谷市消費生活センターを知っていますか。	－	38.4	41.2	－	↑
17	市民が直接市政に参加する取組として、審議会等の委員の公募や意見公募手続（パブリックコメント）が行われていることを知っていますか。	13.7	17.3	25.5	－	↑
18	熊谷市はユニバーサルデザイン（年齢、性別、障害の有無などにかかわらず、全ての人が利用しやすいように製品や建物などをデザインすること）のまちづくりが進んでいると思いますか。	12.8	16.8	14.4	32.0	↓
19	河川敷などでの清掃活動や希少動植物の保護活動など、自然環境を大切にする活動に参加していますか。	13.1	10.6	12.4	－	↑
20	熊谷市が「自治基本条例」を制定し、参加と協働のまちづくりを進めていることを知っていますか。	14.9	12.7	12.2	－	↓
21	市民協働の取組として、協働事業提案制度が行われていることを知っていますか。	13.7	6.9	9.0	－	↑

Ⅲ 施策の重要度（優先度）についてうかがいます。（重要、やや重要、普通、あまり重要でない、重要でない、のいずれかを選択。）
重要+やや重要 の多い順

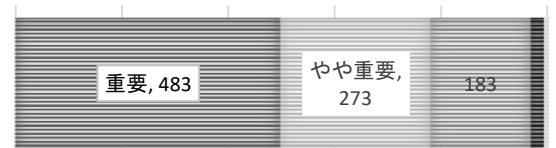


重要+やや重要の割合

今年度 昨年度 比較

11 政策6 安全で快適な魅力あるまちをつくる

78.0% 77.7% ↑



12 政策6 上下水道を整備し、適切な維持管理をする

77.7% 76.9% ↑



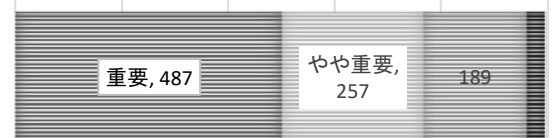
13 政策2 健康づくりを推進する

77.6% 77.6% →



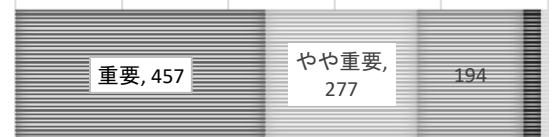
14 政策6 利便性の高い公共交通を推進する

76.7% 74.2% ↑



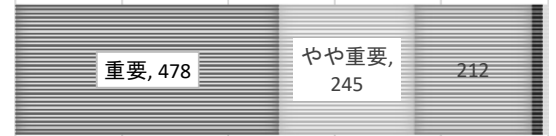
15 政策4 地球温暖化対策を推進する

75.6% 67.6% ↑



16 政策8 健全な財政を推進する

75.1% 70.8% ↑



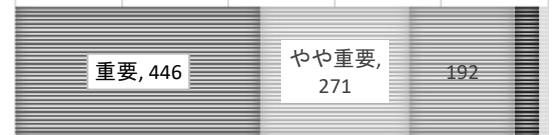
17 政策3 地域で支え合い、だれもが安心して生活できる環境をつくる

74.5% 78.1% ↓



18 政策1 観光を推進する

74.1% 69.9% ↑



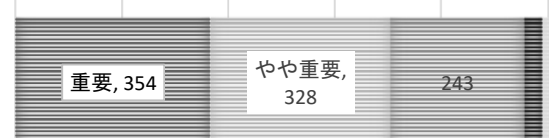
19 政策7 安全で快適な学校づくりを進める

73.8% 75.8% ↓



20 政策5 商工業を振興する

70.6% 68.0% ↑



21 政策4 生活環境を保全する

69.5% 68.2% ↑



0% 20% 40% 60% 80% 100%

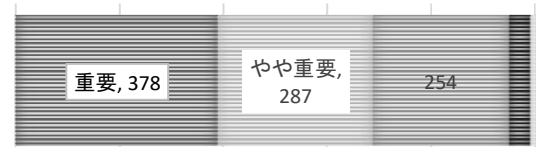
■重要 ■やや重要 ■普通 ■あまり重要でない ■重要でない

重要+やや重要の割合

今年度 昨年度 比較

22 政策5 雇用の創出と安定を図り、就労を支援する

68.8% 69.4% ↓



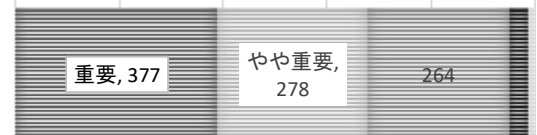
23 政策2 消費者被害を防止する

68.4% 63.2% ↑



24 政策7 学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる

67.8% 74.2% ↓



25 政策8 次世代のため、公共施設の整理統合を推進する

67.6% 64.8% ↑



26 政策4 豊かな自然を保全する

67.4% 60.5% ↑



27 政策1 スポーツによるまちづくりを推進する

67.0% 54.1% ↑



28 政策5 農業を振興する

65.7% 63.8% ↑



29 政策5 市内企業の支援及び企業誘致を推進する

63.1% 59.5% ↑



30 政策6 熊谷らしい景観を守り、つくり、育てる

61.7% 56.9% ↑



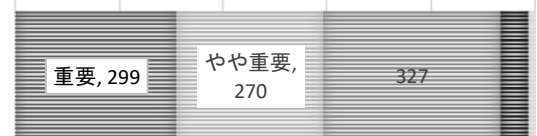
31 政策1 スポーツツーリズムを推進する

61.2% 48.5% ↑



32 政策8 簡素で効率的な組織・機構づくりを推進する

59.3% 55.9% ↑



0% 20% 40% 60% 80% 100%
■ 重要 ■ やや重要 ■ 普通 ■ あまり重要でない ■ 重要でない

重要+やや重要の割合

今年度 昨年度 比較

